

令和2年度 産業保健セミナー開催予定

群馬産業保健総合支援センター

群馬産業保健総合支援センターでは、令和2年度の産業保健に関するセミナーを次のとおり実施します。

*** 全ての研修にどの職種の方もご参加いただけます。**

*** 参加費用は無料です。**

*** セミナーは、できるだけ計画通り実施したいと考えていますが、社会情勢や会場等の都合により、研修の中止や日程・会場の変更をすることがあります。**

申し込み後の変更については、FAXまたはメールにてご連絡致します。

*** 会場準備の都合がありますので、必ず申し込みをして下さい。**

*** ホームページよりお申し込みの場合、フリーメール(Gmail、Yahooメール)をご利用の方は、受付完了メール(自動返信)が届かない場合がございます。また、フリーメールをご利用の方は、“迷惑メール”扱いになるケースがございますので、迷惑メールフォルダをご確認ください。**

< 産業医研修 >

定員:40名

*** 群馬県医師会会員証をお持ちの方はご持参下さい。**

*** 定員に達しなければ、産業医以外の方でも参加できます。**

番号	開催日時	テーマ・内容	講師	単位	開催場所
D-01	4月15日(水) 14:00～16:00 ※中止	『産業医総論』 産業医には「働く人の健康確保」をするため、労働衛生(産業保健)に関する専門的知識・経験に基づく労働者の健康障害の予防のみならず、労働者の心身の健康の保持増進、さらに快適な職場環境の形成に関する助言、指導等が期待されています。近年、ストレスチェック制度の導入や過重労働による健康障害の防止等の重要性が増す中、2019年4月には働き方改革関連法の施行により法律上の権限が強化され、産業医に求められる役割も変化、対応すべき業務は増加し産業医活動も若干変わってきております。 本研修では、産業保健活動の基本となる労働衛生の3管理(作業管理、作業環境管理、健康管理)を中心に産業医の職務と役割、実際の産業医活動について、お話しいたします。	産業医学担当 内田満夫相談員	生涯 専門 2	群馬県生涯 学習センター 3階視聴覚室
D-02	8月20日(木) 14:00～16:00	『職場におけるハラスメントについて～パワハラ防止法の施行に伴い、企業として取り組むべきこと～』 パワーハラスメントの防止を企業に義務付ける法律が、本年6月より施行されました(大企業の場合2020年6月から、中小企業の場合は2022年4月から(2022年3月まで努力義務期間))。 パワハラとは、立場的に優位に立つ者の言動の中で、業務上必要な範囲を超えたものを指します。パワハラ防止法では、こうした言動に対し「雇用管理上必要な措置を講じること」を義務付けています。本研修では、パワハラ防止法の概要やパワハラの実態、職場におけるパワハラの実態、企業が課される義務と具体的な措置についてお話しします。	群馬労働局 雇用環境・均等室 担当官	生涯 更新 2	前橋テルサ 9階つつじ
D-03	8月25日(火) 14:00～16:00	『職場における感染症対策～新型コロナウイルス感染症第2波・第3波に備えて事業所が取るべき対策等～』 ノロウイルスやインフルエンザなどの感染症についての基本的な事項の解説を行い、各職場で行える感染症予防対策の方法や発症した場合の対処について説明します。 特に新型コロナウイルス(COVID-19)について、第2波、第3波に備えて取り組むべき対策のポイントについて事例を交えながらご紹介いたします。	産業医学担当 内田満夫相談員	生涯 専門 2	前橋テルサ 8階けやき
D-04	9月3日(木) 14:00～16:00	『産業医に必要な労働安全衛生関係法令 ～最近の労働行政の動向～』 産業保健活動を行っていく中で重要となる、労働安全衛生関連法令について、改正項目等最新の情報を中心にお話しします。	群馬労働局 担当官	生涯 更新 2	前橋テルサ 8階けやき

D-05	9月17日(木) 14:00～16:00	『セルフケア研修～マインドフルネスを体験しよう～』 “マインドフルネス”どこかで聞いたことがある人も多いのではないのでしょうか。最新の脳科学では「ストレス軽減」「集中力アップ」「自律神経回復」などの効果が実証されており、アメリカではグーグルをはじめとする企業のほか、政府機関の研修でもマインドフルネスは取り入れられています。また、教育機関で積極的に取り入れた結果、いじめや差別が減ったという報告もあります。 マインドフルネスとは簡単に言うと「”今ここ”にただ集中している心のあり方」のことで、雑念を持たず、リラックスしてただ今だけに集中して研ぎ澄まされている状態。無理をしていないのでストレスもなく、最も自分の力を発揮できる状態のことです。 本研修では、セルフケアの一手法として、気功を取り入れたマインドフルネスを実際に体験してもらいます。	セルフケアステーション 代表 栴澤かおり氏	生涯 実地 2	群馬県 市町村会館 5階501研修室
D-06	9月23日(水) 14:00～16:00	『換気について考える～有害物質の排除から感染症対策まで、空気環境の維持・改善のための基礎知識～』 今年ほど換気という言葉を多く耳にしたことはないかと思います。では、換気とは一体何でしょうか？辞書では“特定の空間の空気環境を維持、または改善するために外気を取り入れて内部の空気を排出する(入れ換える)こと”とあります。換気の種類には自然換気と機械換気とがあり機械換気には局所排気と全体換気とがあります。 本研修ではそれぞれの換気方式についてお話すると共に、効果的な換気を行うためにはどうしたらいいか、特に自然換気に於いて有効な換気方法等について考えてみたいと思います。	労働衛生工学担当 小川純一相談員	生涯 専門 2	前橋テルサ 8階けやき
D-07	10月8日(木) 14:00～16:00	『産業領域で必要な栄養管理指導【大人の食育】 ～実は間違え?! ホントはいい食事教えます～』 最近の健康志向を受け食事等に気を遣われている方も少なくないと思います。でも、ちょっと待ってください！本当にそれって健康にいい食事ですか？思い込みで間違った食事をしていませんか・・・ 本研修では、健康のために良い食事、食べ方等についてお話しします。	セルフケアステーション 代表 栴澤かおり氏	生涯 専門 2	前橋テルサ 8階けやき
D-09	10月22日(木) 14:00～16:00	『作業環境測定実習～簡易測定器の取扱いについて～』 作業環境管理および環境改善を行っていく上で溶剤蒸気や粉じん・騒音等、現場の作業環境を把握するために作業環境測定を実施することが重要です。 また、職場巡視を行う際に騒音計等の簡易測定器を携行することで、現場の状況を把握することができ、作業環境管理を進めて行くうえにおいて有効であることから、実際に簡易測定器を使って騒音やガス濃度の測定を体験してもらいます。 * 定員20名(定員になり次第締め切ります)	衛生工学担当 大澤武克相談員	生涯 実地 2	群馬メディカル センター 2階大会議室
D-10	11月4日(水) 14:00～16:00	『職場における災害時のこころのケア』 事故やトラブルは起きないにこした事はありませんが、気を付けていても起きてしまいます。 職場における労災事故、交通事故また、近年多発している豪雨等による自然災害や新型コロナウイルスによる感染症等々・・・ そんな時の事後の対応、当事者やその場に居合わせた方のケアについてメンタルヘルスの視点から考えてみたいと思います。	カウンセリング担当 大小原利信相談員	生涯 専門 2	前橋テルサ 9階つつじ
D-08	11月26日(木) 14:00～16:00	『ハラスメントについて考える ～ハラスメントへの対応と企業のメンタルヘルス対策～』 職場におけるハラスメント対策とメンタルヘルス対策は、企業にとって重要な取組みとなっています。事案が発生した時のダメージは当事者だけでなく、関わった人々にも影響を及ぼします。企業にとっては、使用者責任を問われる等企業イメージの低下や労働力の低下を招くなどのリスクもあります。 また、ハラスメントの被害にあった労働者が、そのことが原因で精神的・身体的な不調者となることも考えられることから、現在、セクハラ(セクシャルハラスメント)、マタハラ(マタニティーハラスメント)については「相談窓口」を設置する他に防止の措置を講ずることが事業者の義務とされていましたが、本年6月パワハラ防止法(改正労働施策総合推進法)成立に伴い、パワハラについても防止措置を講ずることが義務化となります。(大手企業は来春から) 本研修では、企業のメンタルヘルス対策の一環としてハラスメントについてどのように捉え、どのように対策や防止(予防)措置を講じ対応していけばいいかについて考えたいと思います。	カウンセリング担当 菊池智子相談員	生涯 専門 2	前橋テルサ 8階けやき

＜その他セミナー＞

番号	開催日時	テーマ・内容	講師	人数	開催場所
E-01	5月19日(火) 14:00～16:00 ※中止	『これからはじめる職場環境改善 ～スタートのための手引き～』 ストレスチェック制度開始から4年が経過し、労働者自身のセルフケアへの取組は高まってきましたが、集団分析の結果は職場環境改善に活かされていないのが現状ではないでしょうか。職場の問題点はわかったが、それをどのように改善につなげていけばいいのか？どうすれば働きやすくストレスの少ない職場にできるのか？試行錯誤されていることと思います。 本研修では、ストレスチェック結果に基づく職場環境改善の進め方についてグループワーク等を交えながらお話しします。	メンタルヘルス対策・ 両立支援 早川洋子促進員	10名	群馬メディカル センター 2階セミナー室
N-01	5月21日(木) 14:00～16:00 ※中止	『大人の食育 ～実は間違え?! ホントはいい食事教えます～』 最近の健康志向を受け食事等に気を遣われている方も少なくないと思います。でも、ちょっと待ってください！本当にそれって健康にいい食事ですか？思い込みで間違った食事をしていませんか・・・ 本研修では、健康のために良い食事、食べ方等についてお話しします。	セルフケアステーション 代表 椋澤かおり氏	10名	群馬メディカル センター 2階セミナー室
E-02	5月27日(水) 14:00～16:00 ※中止	『熱中症について～予防と対策～』 毎年恒例の熱中症の研修です。 本格的な暑さを迎える前に予防の基本を再確認し、対処法および作業環境管理と作業管理を学びましょう。	労働衛生工学担当 小川純一相談員	10名	群馬メディカル センター 2階セミナー室
N-02	5月28日(木) 14:00～16:00 ※中止	『ハラスメントについて考える ～ハラスメントへの対応と企業のメンタルヘルス対策～』 職場におけるハラスメント対策とメンタルヘルス対策は、企業にとって重要な取組みとなっています。事案が発生した時のダメージは当事者だけでなく、関わった人々にも影響を及ぼします。企業にとっては、使用者責任を問われる等企業イメージの低下や労働力の低下を招くなどのリスクもあります。 また、ハラスメントの被害にあった労働者が、そのことが原因で精神的・身体的な不調者となることも考えられることから、現在、セクハラ(セクシャルハラスメント)、マタハラ(マタニティーハラスメント)については「相談窓口」を設置する他に防止の措置を講ずることが事業者の義務とされていましたが、本年6月パワハラ防止法(改正労働施策総合推進法)成立に伴い、パワハラについても防止措置を講ずることが義務化となります。(大手企業は来春から) 本研修では、企業のメンタルヘルス対策の一環としてハラスメントについてどのように捉え、どのように対策や防止(予防)措置を講じ対応していけばいいかについて考えたいと思います。	カウンセリング担当 菊池智子相談員	10名	群馬メディカル センター 2階セミナー室
N-03	5月29日(金) 14:00～16:00 ※中止	『【ゲートキーパー養成講座】 「味方になりきるコミュニケーション講座」』 ゲートキーパーとは、悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る人のことです。 平成29年7月25日の閣議決定により自殺予防の中に「働く人の自殺対策」が追加されました。職場内でゲートキーパーを育成することがメンタルヘルス対策に加え自殺予防活動となります。 メンタルヘルス不全により、「死にたい」「消えてしまいたい」などの発言があることが少なくありません。 本研修ではこのように落ち込んでしまった方への適切な声かけや対応などを身に着けることができます。	カウンセリング担当 大小原利信相談員	10名	群馬メディカル センター 2階セミナー室
N-04	6月10日(水) 14:00～16:00	『依存症ってなに？ ～依存症の種類と分類、対処法について～』 「依存症」とは、特定の何かに心を奪われ、「やめたくても、やめられない」状態になることです。 人が「依存」する対象は様々ですが、代表的なものに、アルコール・薬物・ギャンブル等があり、このような特定の物や行為・過程に対して、やめたくても、やめられない、ほどほどにできない状態をいいます。 本研修では、「依存症」の種類と分類、問題点と対処法等についてお話しします。	カウンセリング・ 保健指導担当 鈴木浄美相談員	10名	群馬メディカル センター 2階セミナー室

E-04	6月17日(水) 14:00～16:00	『熱中症について～予防と対策～』 毎年恒例の熱中症の研修です。 本格的な暑さを迎える前に予防の基本を再確認し、対処法および作業環境管理と作業管理を学びましょう。	労働衛生工学担当 小川純一相談員	10名	群馬メディカル センター 2階セミナー室
E-03	6月26日(金) 14:00～16:00	『中小企業事業者のために産業医ができること ～産業医の活用について～』 昨年4月“働き方改革関連法案”の施行に伴い労働安全衛生法も一部改正され、「産業医・産業保健活動の強化」が求められていることから、産業医の存在が今まで以上に重要なものとなります。 本研修では、産業保健活動を円滑に進めていくために“産業医に何ができるのか？”“何をしてもらえばいいのか？”“また、産業保健スタッフとの連携の取り方等についてお話いたします。	労働衛生工学担当 榎本秀樹相談員	10名	群馬メディカル センター 2階セミナー室
N-05	7月2日(木) 14:00～16:00	『大人の食育 ～実は間違え?! ホントはいい食事教えます～』 最近の健康志向を受け食事等に気を遣われている方も少なくないと思います。でも、ちょっと待ってください！本当にそれって健康にいい食事ですか？思い込みで間違った食事をしていませんか・・・ 本研修では、健康のために良い食事、食べ方等についてお話します。	セルフケアステーション 代表 栂澤かおり氏	10名	群馬メディカル センター 2階セミナー室
E-05	7月8日(水) 14:00～16:00	『職場における災害時のこころのケア』 事故やトラブルは起きないにこした事はありませんが、気を付けていても起きてしまいます。 そんな時の事後の対応、当事者やその場に居合わせた方のケアについてメンタルヘルスの視点から考えてみたいと思います。	カウンセリング・ 保健指導担当 鈴木浄美相談員	10名	群馬メディカル センター 2階セミナー室
E-06	7月20日(月) 14:00～16:00	『これからはじめる職場環境改善 ～スタートのための手引き～』 ストレスチェック制度開始から4年が経過し、労働者自身のセルフケアへの取組は高まってきましたが、集団分析の結果は職場環境改善に活かされていないのが現状ではないでしょうか。職場の問題点はわかったが、それをどのように改善につなげていけばいいのか？どうすれば働きやすくストレスの少ない職場にできるのか？試行錯誤されていることと思います。 本研修では、ストレスチェック結果に基づく職場環境改善の進め方についてグループワーク等を交えながらお話します。	メンタルヘルス対策・ 両立支援 早川洋子促進員	10名	群馬メディカル センター 2階セミナー室
N-06	7月30日(木) 14:00～16:00	『セルフケア研修～マインドフルネスを体験しよう～』 “マインドフルネス”どこかで聞いたことがある人も多いのではないのでしょうか。最新の脳科学では「ストレス軽減」「集中力アップ」「自律神経回復」などの効果が実証されており、アメリカではグーグルをはじめとする企業のほか、政府機関の研修でもマインドフルネスは取り入れられています。また、教育機関で積極的に取り入れた結果、いじめや差別が減ったという報告もあります。 マインドフルネスとは簡単に言うと「今ここ」にただ集中している心のあり方」のことで、雑念を持たず、リラックスしてただ今だけに集中して研ぎ澄まされている状態。無理をしていないのでストレスもなく、最も自分の力を発揮できる状態のことです。 本研修では、セルフケアの一手法として、気功を取り入れたマインドフルネスを実際に体験してもらいます。	セルフケアステーション 代表 栂澤かおり氏	10名	群馬メディカル センター 2階セミナー室
E-07	8月25日(火) 14:00～16:00	『職場における感染症対策～新型コロナウイルス感染症 第2波・第3波に備えて事業所が取るべき対策等～』 ノロウイルスやインフルエンザなどの感染症についての基本的な事項の解説を行い、各職場で行える感染症予防対策の方法や発症した場合の対処について説明します。 特に新型コロナウイルス(COVID-19)について、第2波、第3波に備えて取り組むべき対策のポイントについて事例を交えながらご紹介いたします。	産業医学担当 内田満夫相談員	20名	前橋テルサ 8階けやき
E-08	9月3日(木) 14:00～16:00	『産業医に必要な労働安全衛生関係法令 ～最近の労働行政の動向～』 産業保健活動を行っていく中で重要となる、労働安全衛生関連法令について、改正項目等最新の情報を中心にお話します。	群馬労働局 担当官	20名	前橋テルサ 8階けやき
N-07	9月4日(金) 14:00～16:00	9月10～16日は“自殺予防週間”です 『ゲートキーパー入門講座【基礎編】』 メンタルヘルス不全により、「死にたい」「消えてしまいたい」などの発言があることが少なくありませんが、このように落ち込んでしまった方への適切な声かけや対応などを身に着けることができます。	カウンセリング担当 大小原利信相談員	10名	群馬メディカル センター 2階セミナー室

N-08	9月16日(水) 14:00～16:00	9月10～16日は“自殺予防週間”です 『事例で学ぶゲートキーパー入門講座【事例検討・職場編】』 職場内での自殺事例により、どのような変化があったのか？上司や同僚はどのような声かけが必要なのか？を深く学ぶことができます。	カウンセリング担当 大小原利信相談員	10名	群馬メディカル センター 2階セミナー室
E-09	9月23日(水) 14:00～16:00	『換気について考える～有害物質の排除から感染症対策 まで、空気環境の維持・改善のための基礎知識～』 今年ほど換気という言葉をよく耳にしたことはないかと思います。では、換気とは一体何でしょうか？辞書では“特定の空間の空気環境を維持、または改善するために外気を取り入れて内部の空気を排出する(入れ換える)こと”とあります。換気の種類には自然換気と機械換気とがあり機械換気には局所排気と全体換気とがあります。本研修ではそれぞれの換気方式についてお話すると共に、効果的な換気を行うためにはどうしたらいいか、特に自然換気に於いて有効な換気方法等について考えてみたいと思います。	労働衛生工学担当 小川純一相談員	20名	前橋テルサ 8階けやき
N-09	9月25日(金) 14:00～16:00	9月10～16日は“自殺予防週間”です 『事例で学ぶゲートキーパー入門講座【事例検討・家族編】』 家庭内での自殺事例により、どのような変化があったのか？親や子ども、友人などはどのような声かけが必要なのか？を深く学ぶことができます。	カウンセリング担当 大小原利信相談員	10名	群馬メディカル センター 2階セミナー室
E-10	9月30日(水) 14:00～16:00	『職場における感染症対策～新型コロナウイルス感染症 第2波・第3波に備えて事業所が取るべき対策等～』 ノロウイルスやインフルエンザなどの感染症についての基本的な事項の解説を行い、各職場で行える感染症予防対策の方法や発症した場合の対処について説明します。 特に新型コロナウイルス(COVID-19)について、第2波、第3波に備えて取り組むべき対策のポイントについて事例を交えながらご紹介いたします。	産業医学担当 内田満夫相談員	30名	群馬県 市町村会館 5階501研修室
N-10	10月8日(木) 14:00～16:00	『産業領域で必要な栄養管理指導【大人の食育】 ～実は間違え?! ホントはいい食事教えます～』 最近の健康志向を受け食事等に気を遣われている方も少なくないと思います。でも、ちょっと待ってください！本当にそれって健康にいい食事ですか？思い込みで間違った食事をしていませんか・・・本研修では、健康のために良い食事、食べ方等についてお話しします。	セルフケアステーション 代表 梶澤かおり氏	20名	前橋テルサ 8階けやき
E-11	10月13日(火) 14:00～16:00	『職場における感染症対策～事業所が取るべき対策等～』 ノロウイルスやインフルエンザなどの感染症についての基本的な事項の解説を行い、各職場で行える感染症予防対策の方法や発症した場合の対処について説明します。 また、新型コロナウイルス(COVID-19)についても事業所として取り組むべき対策等のポイントについて事例を交えながらご紹介いたします。 ※1事業所1名の受講とさせていただきます。	産業医学担当 内田満夫相談員	10名	群馬メディカル センター 2階セミナー室
N-12	10月30日(金) 14:00～16:00	『【治療と仕事の両立支援のために必要な医療知識】 産婦人科医に聞く！女性特有の健康問題 ～月経関連障害・不妊・更年期障害～』 現在働く人の40%以上が女性です。しかし女性特有の健康問題は、仕事との関係がより複雑で、職場で人知れず悩むしかないという現状があります。本セミナーでは、産婦人科医を講師に招き、 事業場内の支援者 が、女性特有の健康問題「月経関連障害・不妊・更年期障害」について、疾患に関する基礎知識、治療の現状、支援の留意点等について理解し、「事業場における治療と仕事の両立支援」に役立てることを目的とします。	群馬大学大学院 医学系研究科 産科婦人科学講座 講師 北原慈和氏	20名	群馬メディカル センター 2階大会議室
N-13	11月11日(水) 14:00～16:00	『【治療と仕事の両立支援のために必要な医療知識】 がん専門看護師に聞く！ 胃がん・大腸がんに関する医療知識』 仕事をもちながらがんの治療で通院している人の数は、36.5万人に上っていますが、支援の状況は事業場によって様々な現状があります。本セミナーでは、がん患者のケアに携わるがん専門看護師を講師に招き、 事業場の支援者 が、男女ともに40～50代の働く世代に多い胃がん・大腸がんについて、疾患に関する基礎知識、治療の現状、支援の留意点等を理解し、「事業場における治療と仕事の両立支援」に役立てることを目的とします。	群馬大学医学部 附属病院 がん相談センター がん専門看護師 渡辺恵氏	20名	群馬メディカル センター 2階大会議室

N-14	11月20日(金) 14:00～16:00	『【治療と仕事の両立支援のために必要な基礎知識】 社会保険労務士に聞く！ 労務管理・社会資源に関する基礎知識』 (事業場内産業保健スタッフ・人事労務担当者向け) 仕事と治療の両立支援を進めるためには、労務管理や社会資源について理解しておく必要があります。本セミナーでは、両立支援促進員としても活躍する社会保険労務士から、事業場の支援者が、両立支援に必要な最低限の労務関係法令や、事業場における就業継続可否の基本的考え方、就業制限、就業上の措置・配慮等の対応について学び、「事業場における治療と仕事の両立支援」に役立てることを目的とします。	メンタルヘルス対策・ 両立支援 板垣裕司促進員	20名	群馬メディカル センター 2階大会議室
N-11	11月26日(木) 14:00～16:00	『ハラスメントについて考える ～ハラスメントへの対応と企業のメンタルヘルス対策～』 職場におけるハラスメント対策とメンタルヘルス対策は、企業にとって重要な取組みとなっています。事案が発生した時のダメージは当事者だけでなく、関わった人々にも影響を及ぼします。企業にとっては、使用者責任を問われる等企業イメージの低下や労働力の低下を招くなどのリスクもあります。 また、ハラスメントの被害にあった労働者が、そのことが原因で精神的・身体的な不調者となることも考えられることから、現在、セクハラ(セクシャルハラスメント)、マタハラ(マタニティーハラスメント)については「相談窓口」を設置する他に防止の措置を講ずることが事業者の義務とされていましたが、本年6月パワハラ防止法(改正労働施策総合推進法)成立に伴い、パワハラについても防止措置を講ずることが義務化となります。(大手企業は来春から) 本研修では、企業のメンタルヘルス対策の一環としてハラスメントについてどのように捉え、どのように対策や防止(予防)措置を講じ対応していけばいいかについて考えたいと思います。	カウンセリング担当 菊池智子相談員	20名	前橋テルサ 8階けやき

<会場のご案内>

- ①群馬メディカルセンター:前橋市千代田町1-7-4(027-233-0026)
- ②群馬県公社総合ビル:前橋市大渡町1-10-7(027-255-1166)
- ③前橋テルサ:前橋市千代田町2-5-1(0270-231-3211)
- ④群馬障害者職業センター:前橋市天川大島町130-1(027-290-2540) □
- ⑤ヤマダグリーンドーム前橋:前橋市岩神町1-2-1(027-235-2000)
- ⑥群馬県生涯学習センター:前橋市文京町2-20-22(027-224-5700)
- ⑦群馬県社会福祉総合センター:前橋市新前橋町13-12(027-255-6000)
- ⑧ベイシア文化ホール:前橋市日吉町1-10-1(027-232-1111)
- ⑨群馬県JAビル:前橋市亀里町1310(027-220-2531)
- ⑩群馬県市町村会館:前橋市元総社町335-8(027-290-1366)

<駐車場ののご案内>

- ①群馬メディカルセンター:駐車場はありません。「中央駐車場」、「前橋テルサ駐車場」等お近くの有料駐車場をご利用下さい。
詳しい場所につきましては、ホームページのアクセスマップをご覧ください。
- ②群馬県公社総合ビル:無料の駐車場があります。
- ③前橋テルサ:有料の駐車場があります。(セミナー参加者は無料です)
- ④群馬障害者職業センター:無料の駐車場があります。
- ⑤ヤマダグリーンドーム前橋:無料の駐車場があります。
- ⑥群馬県生涯学習センター:無料の駐車場があります。
- ⑦群馬県社会福祉総合センター:無料の駐車場があります。
- ⑧ベイシア文化ホール:無料の駐車場があります。
- ⑨群馬県JAビル:無料の駐車場があります。
- ⑩群馬県市町村会館:無料の駐車場があります。

<申し込み方法>

- ・下記の参加申込書にご記入の上、FAXにてお申し込み下さい。
FAX:027-233-9966
- ・ホームページよりお申し込みもできます。
<http://www.gunmas.johas.go.jp/>

令和2年度 産業保健セミナー参加申込書

申込日:令和 年 月 日

開催日	月 日	受付日	
テーマ		受付番号	
(フリガナ) 氏 名			
所属事業所名等			
職種名	事業主・産業医・保健師・看護師・衛生管理者・労務管理担当者・労働者・その他()		
所在地	〒		
連絡先	(TEL) (FAX) (Eメールアドレス)		

* 連絡先については、変更等があった際連絡をする場合がありますので、携帯電話等、必ず連絡が取れる連絡先をお願いします。

※申し込み受付後、2～3日で受付番号を付記し、返送致します。(返送が無い場合には、ご連絡下さい。)

※定員締め切りの際は、折り返しご連絡致します。

<セミナーのリクエスト>

開催日や開催場所の関係で参加できなかった研修の中で、再度開催を希望する研修がありましたら、ご記入下さい。
希望者の多い場合は検討いたします。

テーマ	
講師	
開催希望場所	
開催希望時期	

<産業保健セミナー質問・要望欄>

質 問 ・ 要 望 内 容

令和2年度 産業保健セミナー参加申込書(複数一括申込用)

申込日:令和 年 月 日

*一度に複数の申し込みをする場合は、こちらをご利用下さい。

(フリガナ) 氏 名			
所属事業所名等			
職種名	事業主・産業医・保健師・看護師・衛生管理者・労務管理担当者・労働者・その他()		
所在地	〒		
連絡先	(TEL) (FAX) (Eメールアドレス)		
受講希望セミナー		受付日	
開催日	テーマ		受付番号
月 日			
月 日			
月 日			
月 日			
月 日			

*連絡先については、変更等があった際連絡をする場合がありますので、携帯電話等、必ず連絡が取れる連絡先をお願いします。

※申し込み受付後、2～3日で受付番号を付記し、返送致します。(返送が無い場合には、ご連絡下さい。)

※定員締め切りの際は、折り返しご連絡致します。

<産業保健セミナー質問・要望欄>

質 問 ・ 要 望 内 容